

## 週報

2025年度 教会標語

「神様に“望み”を持って、生きる！」

&lt;先週の説教から&gt;

『詩編 59 — 罪もなく過ちもない彼を

～受難週によせて～』 武田真治 牧師

詩編 59:1~18 ヨハネ福音書 19:1~12

この詩編のト書き(1節、英語ではタイトル)に、この詩編の説明として「ダビデの詩」と説明されていますから、もともとは古い詩でした。同時に「指揮者によって、『滅ばさないでください』に合わせて」とありますから、この詩編は当時のユダヤ教の礼拝の中で歌われていた歌であることも分かります。まさに、昔からよく読まれ、かつ讚美歌として用いられるようになったのだと。それ故に、例えばこの詩編の中の「あなたは万軍の神、目を覚まし国々(=原文では「異邦のすべての民」)を罰してください」や「御怒りによって彼らを絶やし、ひとりも残さないでください」というような復讐の言葉は、おそらく後の人たち(=国を亡くし異邦の民の中に住む苦難を味わっているユダヤの人々)が元々の歌詞に付け加えて歌った言葉であろうと。そうすることで、より自分たちの思いや心情を歌えると考えたからであろうと言われています。そのようにして礼拝で用いられる讚美歌として整えられて行ったのだらうと。このようになったのは、この詩編がもともと冒頭から「わたしの神よ、わたしを敵から救い出して、悪を行う者から助け出し、流血の罪を犯す者から救ってください」と始まっているからです。実は、私たちが歌い継いで来た『讚美歌』もそのようにして徐々にみんなで歌えるようにと詞や曲も整えられて来ました。故に原典に還ってみるととても歌い難い曲だったりするのです。

もう一つ、この詩編で特徴的なのは9節の「しかし主よ、あなたは彼らを笑い」という言葉で、神様が“笑われる(原語はサーハク、アブラハムの息子イサクの名前がこの単語に由来)”と言われている点です。これは、この祈り手が「助け出して欲しい」と何度も懇願している、直面する危機的な辛い状況と祈り手を脅かしている敵に対して、神様は「笑っておられる」程に余裕を持って見ておられるということなのです。そして、緊急に今すぐ助けなくても『あなたは大丈夫だよ。必ず、良き道へと導かれるからね』と示しておられる

と。故に(たとえ今はまだ厳しい状況のままでも、その只中で)「わたしは御力をたたえて歌をささげ、朝には、あなたの慈しみを喜び歌います。」と賛美できると歌うのです。

最後に、伝統的にキリスト教会では、この詩編の2~5節を“イエス様の十字架への歩み”をあらかじめ予見している言葉として読んできました。特に「力ある者がわたしの命をねらって待ち伏せし、争いを仕掛けてきます。罪もなく過ちもなく、悪事を働いたこともない私を」に。

ポンテオ・ピラトによる裁判に於いて、ピラトはイエス様には罪がないことを分かっていた。それでも、民衆の声、自分の地位を守るために十字架刑を与えてしまうのでした。そこに人間の罪、そして民衆の罪、そして国家の罪が顕されているのです！イエス様はそれらの罪、私たちの罪をすべて背負われて自らの命を犠牲に献げて行かれたのでした。

\*\*\*\*\*

## 【今週の集会】

\*聖書研究・祈祷会 I. 4月8日(水) 20:00  
II. 4月9日(木) 10:30

聖書研究: ヨブ記  
祈祷主題: 聖歌隊奉仕を覚えて  
担当者: (水) MA (木) SM  
祈りに覚える人 KAさん KKさん

## 【教勢報告】

主日礼拝 男16 女53 計69  
祈祷会 I. 男3 女1 計4 II. 男1 女7 計8  
日曜学校 幼稚科4 小中科10 計14  
ひつじ雲の会<3月23日(火)> 男0 女5 計5  
受難週早天祈祷会<3/30~4/3> 出席人数 66名

## 【次週礼拝】

4月 12日(日)  
聖書: エレミヤ書 51:46  
ルカによる福音書 9:7~9  
説教: 「ルカ73一人のうわさからでも」

武田真治 牧師

讚美歌: 323(1)、32、327、495、505、  
44-2(1)

## 【次週当番表】

司式: IK 長老 奏楽: HN 礼拝: SM 長老  
献金: KH KK 受付: SM HH  
会堂準備: IY OY KS NY  
MH

看板: II 週報: KY お花: IK

## 【次週集会予定】

礼拝前: ・聖書輪読会 ・はこぶねルーム(求道者会)  
礼拝後: ・お茶の会 ・牧師と語る会  
・壮年/婦人/ダビデ 各会

2026年 4月 5日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&amp;FAX 048-771-6549